

## ネイティブ牛タンパク質ホスファターゼ2C

Cat. No. NATE-0619

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**概要** プロテインホスファターゼ2Cは、分子量42~45 kDaのMg<sup>2+</sup>依存性セリン/スレオニンプロテインホスファターゼであり、数多くの細胞プロセスの調節に関与しています。これは広く発現しており、肝臓、脳、骨格筋、網膜、血小板など、多くの哺乳類組織から分離されています。この酵素には、2C1および2C2の2つの主要なアイソタイプがあり、それぞれ2Caおよび2Cbとしても知られています。両方のアイソザイムは同様にMg<sup>2+</sup>依存性であり、特定の基質に特異的に作用し、同様に反作用します。両者はモノマーであり、約75%の配列相同性を示します。分子量は類似しており、2C1は44 kDa、2C2は42 kDaです。追加のタイプ2Cセリン/スレオニンプロテインホスファターゼには、2Cg、2Cd、Wip1、およびNERPP2Cが含まれ、これらの多くには複数のアイソザイムメンバーがあります。

**別名** プロテインホスファターゼ2C; PP2C

### 製品情報

種	ウシ
由来	牛の腎臓
形態	緩衝された水性グリセロール溶液
活性	~1000 ユニット/mg タンパク質
緩衝液	50 mM Tris-HCl (pH 7.0)、14 mM 2-メルカプトエタノール、1 mM ペンザミジン、0.1 mM PMSF、1 mM EDTA、および 50% グリセロールを含む溶液
単位定義	1ユニットは、pH 7.0、30°Cで32P標識のミエリン基本タンパク質から1.0ナノモルのリン酸を放出します。

### 使用法とパッケージング

**包装** 1 µgのバイアル

### 保管・発送情報

**安定性** -70°C